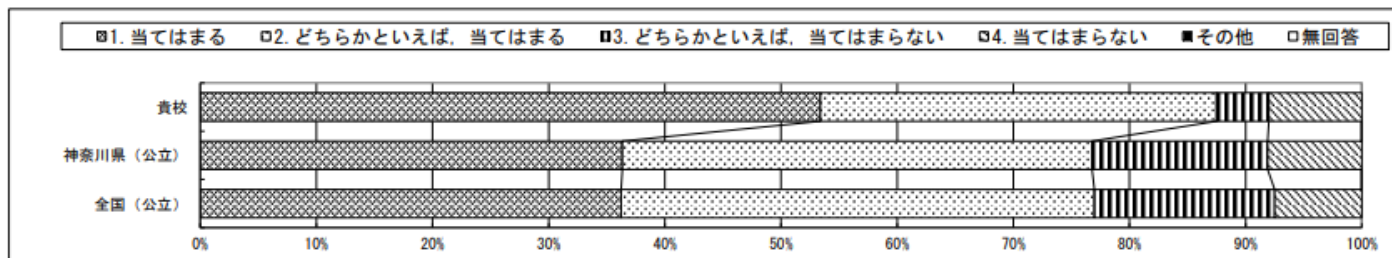


【生活習慣・学習習慣(質問紙調査結果)】

生活調査

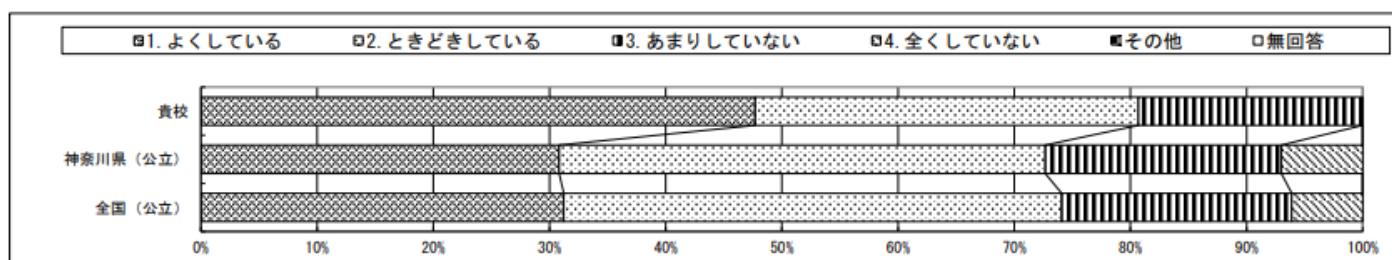
設問「自分には、よいところがあると思いますか」



○県や全国平均に比べると、「当てはまる」と答えた児童がとても多かったので、今後も、教育活動の中で、一人一人の自己肯定感が高まるよう、日々、子どもの言動を認めたり価値付けたりする声かけを心がけ、友達同士が良好に関われるよう、支援を継続していきます。

家庭学習

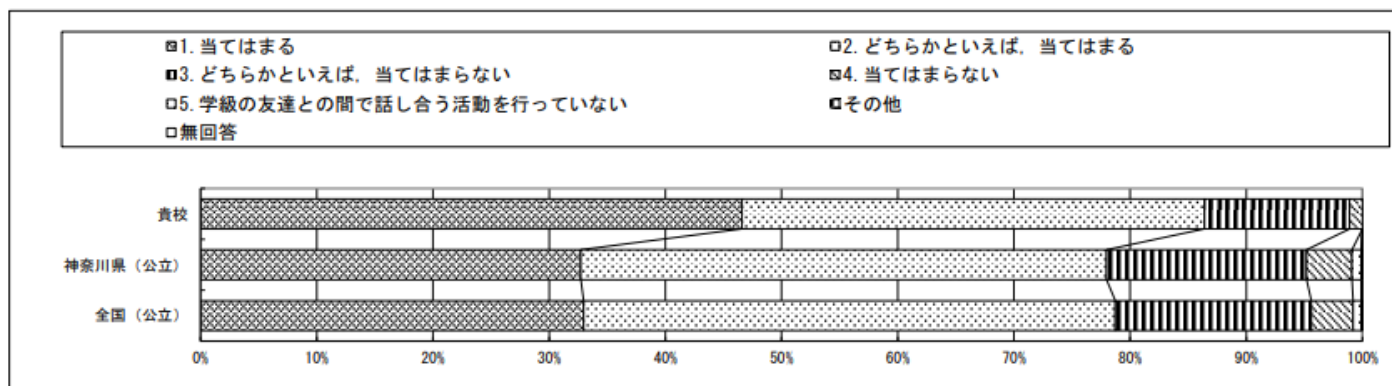
設問「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」



○県や全国と比べると、「よくしている」と答えた児童が20%近く差を付けて多く、家庭教育力が高いことが伺えます。半面、「あまりしていない」という児童も5人に1人程度いるので、学校では、自分で課題を見付けたり、課題を解決したりする力がさらに身に付くよう、主体的な学びを充実させていきます。

学習意識

設問「学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」



○県や全国平均に比べると、「当てはまる」と答えている児童がとても多く、日ごろの話合い活動や学び合いが充実していることが伺えます。友達の意見に付け足しをしたり、「その考えもいいと思うけど、私は……」と、新しい意見を述べたりしながら、学びを深める姿が見られます。今後も、意図的、計画的に、授業の中に話合い活動を組み入れ、より多くの児童が自分の考えを表現しやすい環境を設定したり、励ましの声かけをしたりしていきます。